

○●○ 令和7年度 ○●○  
○●○ 介護人材実態調査票 ○●○

事業所名	
回答ご担当者	職 :
	氏名 :
問い合わせ先	T E L :
	メール :

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下の通りですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返信をもちまして、下記にご同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- 本調査で得られた情報は、市の介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。  
また、当該情報については市で適切に管理いたします。

回答方法について

選択肢があるときは、当てはまる数字に1つだけ○印を付けてください。

ただし、【○はいくつでも】とあるときは、該当する全ての数字に○印を付けてください。

問1 貴事業所の介護職員の人数を、年代別、常勤・非常勤別にご記入ください。

※令和7年11月1日時点

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
常勤職員							
非常勤職員							

問2 上記の介護職員のうち、外国人及び派遣職員の人数をご記入ください。外国人を雇用している場合は、その在留資格ごとの内訳人数もご記入ください。

※令和7年11月1日時点

外国人		派遣職員	
-----	--	------	--

↓在留資格ごとの内訳人数

特定技能	
技能実習	
留学	
在留資格「介護」	
その他 ( )	

問3 令和6年11月1日～令和7年10月31日における採用者数及び退職者数について、常勤・非常勤別にご記入ください。(同一法人内での異動は含めないでください。)

	採用者数	離職者数
常勤職員		
非常勤職員		
合計		

問4 貴事業所で職員が退職してしまった理由は何ですか。わかる範囲、差し支えのない範囲で結構ですので、ご記入ください。

（記入欄）

問5 貴事業所で、職員の確保に苦慮している職種はありますか。(○はいくつでも)

1 訪問介護員	6 看護職員
2 介護職員（介護福祉士あり）	7 介護支援専門員（計画作成担当者含む）
3 介護職員（介護福祉士なし）	8 特になし→問8（次ページ）へ
4 生活相談員	9 その他（ ）
5 機能訓練指導員	

問6 貴事業所で、職員の確保に苦慮している理由は何であると思いますか。(○はいくつでも)

1 仕事の内容が重労働で、体力的にきつい	5 効果的な求人方法がわからない
2 残業や休日出勤が多い	6 採用しても短期間で辞めてしまう
3 給与が低い	7 家族の介護を原因とした離職が多い
4 シフト勤務が必要	8 その他（ ）

問7 貴事業所で、欠員となっている職種がある場合、その定員数と欠員数をご記入ください。

1 欠員はない	2 欠員がある
---------	---------



職種 (問5の選択肢から選んでください)	定員数	欠員数

問8 介護人材不足の打開策として有効と思われることは何ですか。(○はいくつでも)

1 業務量の軽減、夜勤時間の縮減	6 福利厚生制度（レクや趣味・余暇を楽しめる制度）の充実
2 休暇を取得しやすい職場環境の整備	7 外国人介護人材の雇用
3 人間関係が良好な職場づくり	8 スポットワークによる職員の雇用
4 給与の引き上げ	9 その他（ ）
5 介護テクノロジー（システムやICT機器）の活用	

問9 貴事業所が感じている課題はどのようなことですか。(○はいくつでも)

1 利用者を確保できない	6 地域との連携が困難
2 職員を確保できない	7 関係機関との連携が困難
3 職員の離職が多い	8 特になし
4 職員同士の人間関係が良くない	9 その他（ ）
5 サービスの質の向上が困難	

問10 貴事業所において、運営基準の遵守や加算の算定について（それらの改定内容も含めて）確認・検討する役割をもつのは誰ですか。(○はいくつでも)

1 管理者	4 事務職員（事業所内で勤務）
2 生活相談員	5 事務職員（事業所とは別の場所で勤務）
3 介護職員	6 その他（ ）

問11 問10の確認・検討は、おおむね満足にできていますか。できていないと思う場合は、その理由をご記入ください。

1 できている	2 できていない
---------	----------

理由：（ ）

問12 生産性向上のための介護テクノロジー（システムやICT機器）について、今後導入したい（または、引き続きより良い製品を導入したい）と考えていますか。

1 考えている	2 考えていない	3 わからない
---------	----------	---------

問13 介護テクノロジーの導入等による生産性向上の取組を進めるにあたり、貴事業所ではどのような課題がありますか。ご自由にご記入ください。

問14 貴事業所における外国人介護人材の雇用について、どのように考えていますか。

- 1 現在雇用しており、雇用人数を増やしたい
- 2 現在雇用しており、雇用人数は維持したい
- 3 現在雇用していないが、今後雇用したい（雇用について情報収集・検討中の場合を含む）
- 4 現在雇用しておらず、今後も雇用することは考えていない

問15 外国人介護人材の雇用について、貴事業所ではどのような課題があると考えますか。ご自由にご記入ください。

問16 スポットワーク（※短時間・単発の就労のため、仲介事業者がアプリ等によりマッチングや賃金の立替払を行うものをいいます。）による職員の雇用について、関心がありますか。

- 1 関心がある
- 2 関心がない

問17 スポットワークによる職員の雇用について、貴事業所ではどのような課題があると考えますか。ご自由にご記入ください。

問18 市による人材確保に関する支援策その他介護保険制度や苫小牧市の福祉行政についてご意見、ご要望、ご提案がありましたらご記入ください。

大変おそれいりますが、添付の「別表」につきましてもご回答くださいますよう、  
何卒お願ひいたします。

別表) 貴事業所に所属している**介護職員**の全員（非常勤含む。ボランティアを除く）について、お答えください。

回答方法	①～⑤それぞれについて、番号を1つ記載してください。				
設問	① 資格の取得	② 雇用形態	③ 現在の施設での勤務年数	④ 現在の施設に勤務する直前の職場	⑤ 直前の職場
	1 介護福祉士 2 介護職員実務者研修修了 または（旧）介護職員基礎研修修了 または（旧）ヘルパー1級 3 介護職員初任者研修修了 または（旧）ヘルパー2級 4 上記のいずれも該当しない	1 常勤職員 2 非常勤職員	1 1年以上→回答終了 2 1年未満	1 現在の職場が初めての勤務先→回答終了 2 介護以外の職場→回答終了 3 特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、G H、特定施設 4 訪問介護・入浴、夜間対応型 5 小多機、看多機、定期巡回サービス 6 通所介護、通所リハ、認知症デイ 7 住宅型有料、サ高住、（特定施設以外） 8 その他の介護サービス 9 不明	1 苫小牧市内 2 他市町村 3 不明
選択肢	1	1	1	(※回答なし)	(※回答なし)
例①	1	1	1	(※回答なし)	(※回答なし)
例②	3	2	2	2	(※回答なし)
例③	1	1	2	3	1
職員1					
職員2					
職員3					
職員4					
職員5					
職員6					
職員7					
職員8					
職員9					

職員 10					
職員 11					
職員 12					
職員 13					
職員 14					
職員 15					
職員 16					
職員 17					
職員 18					
職員 19					
職員 20					
職員 21					
職員 22					
職員 23					
職員 24					
職員 25					
職員 26					
職員 27					
職員 28					
職員 29					
職員 30					
職員 31					
職員 32					
職員 33					
職員 34					
職員 35					
職員 36					

職員 37					
職員 38					
職員 39					
職員 40					
職員 41					
職員 42					
職員 43					
職員 44					
職員 45					
職員 46					
職員 47					
職員 48					
職員 49					
職員 50					
職員 51					
職員 52					
職員 53					
職員 54					
職員 55					
職員 56					
職員 57					
職員 58					
職員 59					
職員 60					
職員 61					
職員 62					
職員 63					

職員 64					
職員 65					
職員 66					
職員 67					
職員 68					
職員 69					
職員 70					
職員 71					
職員 72					
職員 73					
職員 74					
職員 75					
職員 76					
職員 77					
職員 78					
職員 79					
職員 80					

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。